

◇ 本会・他学会水環境関連行事一覧 ◇

開催期日	行事	開催地	案内記事 掲載巻号
2017年			
3月 14日(火)	Japan-YWP ワークショップ「水環境工学の未来を探る」	熊本	本号
15日(水)～17日(金)	第51回日本水環境学会年会	熊本	本号
15日(水)	Japan-YWP セミナー「水俣病公式確認から60年－水俣の未来に向けて－」	熊本	本号
17日(金)	第51回日本水環境学会年会併設全国環境研協議会研究集会	熊本	本号
24日(金)	グリーンサイエンス21：第31回市民環境学校『水道技術講座(6)』	東京	40巻2号
26日(日)～29日(水)	17th International Symposium on River and Lake Environment (17th ISRLE)	滋賀	40巻2号
5月 23日(火)	第30回環境工学連合講演会	東京	本号
6月 3日(土)～4日(日)	第19回マリンバイオテクノロジー学会大会	仙台	本号
7月 22日(土)～23日(日)	WET 2017 (Water and Environment Technology Conference 2017)	札幌	本号
28日(金)～29日(土)	第39回京都大学環境衛生工学研究会シンポジウム	京都	本号
8月 4日(金)	第26回市民セミナー「水環境におけるマイクロプラスチックに関する最新の動向」	東京・大阪	
9月 11日(月)～13日(水)	IWA-ASPIRE 2017	マレーシア	本号
24日(日)～28日(木)	ISPTS2017「残留性有害物質に関する国際会議」 International Symposium Persistent Toxic Substances	愛知	本号
26日(火)～27日(水)	第20回日本水環境学会シンポジウム	和歌山	
2018年			
3月 15日(木)～17日(土)	第52回日本水環境学会年会	札幌	
9月 16日(日)～21日(金)	IWA World Water Congress & Exhibition 2018	東京	

水環境学会誌原著論文編『高速審査月間』のお知らせ

水環境学会誌原著論文編（以下、和文誌）では昨年に引き続き2017年3月～5月の3ヶ月間を『高速審査月間』と銘打って、学会員の皆様からの論文投稿を広く募集しております。

現在、和文誌は投稿から平均して35日で1回目の査読結果が通知され、最短2ヶ月で受理されています。『高速審査月間』では体制を強化し、遅滞ない査読を行い、投稿受付完了から1ヶ月以内に1回目の査読結果をお返しいたします。

日頃、研究活動に勤しんでおられる学会員の皆様に、各種プロジェクトの報告書作成に向けて、あるいは学位取得に向けて、スケジュールが組みやすく魅力的なサービスになるのではないかと考えております。また、3月の年会でご発表いただいた内容をブラッシュアップし、広く学会員の皆様に成果を還元していただく上でも無理のないスケジュールになっているものと考えております。ぜひ、この機会をご活用いただき、貴重なご研究の成果を水環境学会誌でご発表ください。

編集委員長 小野 芳朗

会員登録データ変更の届け出について（お願い）

住所、所属変更等、本会に登録されているデータに変更のあった場合には、ホームページの会員専用ページ (<https://www.jswe.or.jp/member/>) よりご登録の変更をお願い申し上げます。メールアドレスの登録がない方、登録アドレスを忘れた方は、メール (member@jswe.or.jp) または Fax にてお問い合わせください。お電話での変更のご連絡は受け付けません。会員は年度毎（4月→3月）の扱いで、原則として**中途退会はできません**のでご注意ください。今年度をもって退会を希望される方は、至急会員専用ページよりお手続き願います。

また平成 25 年度より特別正会員制度も新設されています。この制度は、満 65 歳以上で、水環境関連分野に従事、または関心を有し、本会に対し功労のあった個人を対象とするもので、学会コミュニティにおいて、継続的に知識や経験を活かした活動に取り組んでいただくために設けられたものです。資格要件など詳細は本会 WEB サイト (<http://www.jswe.or.jp/joining/index.html>) をご覧ください。

平成 29 年度学生会員の募集について

本会では、ただ今平成 29 年度学生会員を募集しております。入会ご希望の方は下記によりお申し込みください。

申込方法 本会ホームページ (<http://www.jswe.or.jp/joining/index.html>) からお申し込みください。

学生会員制度の概要

(1) 会員資格

大学生、大学院生、研究生等で、セミナー・講演会・年会・シンポジウムへの参加を目的とするもの。会員の有効期間は平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日まで。なお、**本年 3 月の時点で学生会員であった方でも、3 月 31 日で会員資格が失効します。継続希望の方は、再度、入会申し込みが必要です。学生会員の会員番号の最初の 2 桁は会員資格の年度（西暦 2 ケタ）を示します。**

(2) 会費および支払い方法

年間 5,200 円。支払いはお申し込みと同時に行ってください（入金確認後、入会の承認手続きを経た後に正式な会員番号をお知らせします）。

(3) 機関誌

平成 28 年度から、学生会員への学会誌の無償配布は無くなり、希望者に頒布することとなりました。学会誌をご希望の学生会員は、入会時に学会事務局 (member@jswe.or.jp) に希望送付先を連絡の上、学生会員用の学会誌代 3,600 円をご入金ください。ご入金を確認された月以降の学会誌が送付されます（バックナンバーの送付はありません）。**入会時以降の頒布希望の変更は受け付けられません。**入会申込・入金時期によっては、会誌が在庫切れとなることもありますのでご了承ください。

本会関連行事

第 51 回日本水環境学会年会 参加申し込み案内

第 51 回日本水環境学会年会を次の要領で開催いたします。多数の参加をお待ちしております。

1. 概要

内容 一般研究発表
(口頭発表とポスター発表のセッション)

期日 2017 年 3 月 15 日 (水) ~17 日 (金) 3 日間

会場 熊本大学黒髪南キャンパス

〒860-8555 熊本中央区黒髪 2 丁目 39 番 1 号

<http://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjouhou>

交通 JR 熊本駅からバス、「交通センター」で乗り換えて「熊大前」で下車。

熊本空港から空港リムジンバスで市内「通町筋」又は「交通センター」まで、バスに乗り換えて「熊大前」で下車。

タクシーで、熊本駅から約 30 分 (3,000 円程度)、熊本空港から約 50 分 (6,000 円程度)。

詳細は <http://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjouhou/access>

* 渋滞等で所要時間が長くなる場合があります。ご留意ください。

* 朝の時間帯に「交通センター」から熊本大学へのバス増便があります。詳細は学会 HP に掲載しています。

内 容	一般研究発表（口頭発表とポスター発表）などが下記の要領で行われます。ポスター発表のコアタイムは15日と16日に分けて実施されます。年会優秀発表賞（クリタ賞）および年会学生ポスター発表賞（ライオン賞）の審査対象の発表は15日です。なお、3月15日（水）および16日（木）には「水質計測・水処理技術展2017」が併催されます。
	3月15日（水）：口頭発表、ポスター発表、クリタ賞およびライオン賞の発表と審査、ランチョンセミナー
	3月16日（木）：口頭発表、ポスター発表、特別講演、表彰式（水環境文化賞・みじん子賞・クリタ賞・ライオン賞・国際活動賞（いであ活動賞）・国際招聘賞（JSWE-IDEA Water Environment International Exchange Award））、ランチョンセミナー、見学会、懇親会
	3月17日（金）：口頭発表、団体会員説明会

2. 年会参加申し込み案内

すでに発表を申し込まれた方も、改めて参加申し込みが必要です。なお、予約申し込みは受付を終了しましたので、参加申し込みがまだの方は当日、会場にてお申し込みください。

参加費は以下の通りです。2015年度（第50回）から、日本水環境学会年会の講演集は電子ファイル（ダウンロード方式）版が標準となり、冊子版をご希望の場合は参加費が増額になります。年会会場での印刷サービスはありません。ただし、プログラム等については冊子版を用意します。

2014年度から非会員参加費が増額になっていますのでご留意ください。また2015年度から、年会自体には参加せず年会参加者に同伴して懇親会に参加する家族の懇親会参加費を設定いたしました（当日申込のみ）。

		予約 申し込み	年会当日 申し込み
（冊子版なし） 参加費	正会員（不課税）	6,000円	7,000円
	学生会員（不課税）	3,000円	4,000円
	非会員 一般	19,000円	20,000円
	（課税，税込み） 学生	8,000円	9,000円

（冊子版有） 参加費	正会員（不課税）	9,000円	10,000円
	学生会員（不課税）	6,000円	7,000円
（課税，税込み）	非会員 一般	22,000円	23,000円
	学生	11,000円	12,000円
（課税，税込み） 懇親会費	正会員	6,000円	7,000円
	学生会員	5,000円	7,000円
	非会員 一般	7,000円	8,000円
	学生	6,000円	8,000円
同伴 小学生以下	—	無料	
家族 中・高・大学生・一般	—	6,000円	

2016年熊本地震への対応として、2016年度は熊本県の学生会員については3,000円を割引引き、下記の参加費になります。

熊本県の学生会員	予約申し込み	年会当日申し込み
参加費（冊子版なし）	0円	1,000円
参加費（冊子版有）	3,000円	4,000円

懇親会の開催概要は以下の通りです。

日 時 2017年3月16日（木）18:30～20:30

会 場 ホテルニューオータニ熊本

（熊本県熊本市西区春日1-13-1）

<http://www.newotani-kumamoto.co.jp/>

表彰式終了後、年会会場から懇親会会場へのバス運行（無料）を予定しています。

3. 宿泊・昼食などのご案内

宿泊の斡旋は行っておりません。熊本市内は地震および復興事業の関係で、混みあう恐れがありますので、早めの手配をお願いします。

昼食につきましては、大学内の食堂、売店等の利用が可能です。

4. 発表される方へ

口頭発表はパワーポイントの発表を原則とします。1演題につき発表10分、質疑応答5分を予定しています。講演日時は学会ウェブサイトおよび本誌2月号に掲載しています。ポスターの大きさは横85cm×縦175cm以内とし、年会開催期中の指定期間、掲示していただきます。ポスターセッションの一般発表コアタイムは、15日の13:30～15:00と16日の13:30～14:00（両日とも）です。クリタ賞とライオン賞の審査対象発表のコアタイムは15日の13:30～15:00と16:45～18:15です。

5. 特別講演「熊本震災の復興と水環境」

基調講演 熊本大学名誉教授 嶋田 純氏

報告講演

地下水の水環境 熊本県保健環境科学研究所

前田敏孝氏

上下水道と水環境 熊本市環境局 永田 努氏

農業・地域復興と水環境 熊本県農林水産部 村山直康氏

日 時 3月16日（木）14:30～16:00

会場 年会会場（特別会場）

参加費 無料（日本水環境学会年会の参加登録がない場合でも参加可能）

6. ランチョンセミナー

1) 学生ならびに会員向けランチョンセミナー

「水環境分野で働く女性たち」

（男女共同参画推進委員会，協賛：九州沖縄支部）

年会参加の学生ならびに若手会員（女性に限定しませんが，希望者多数の場合は女性を優先する場合あり）を対象として，水環境にかかわる各種機関で働く女性たちを囲んで懇談するランチョンセミナーを開催します。昼食をとりながら，仕事内容や現場での体験など，様々な分野の女性技術者・研究者から提供いただいた話題を元に，交流を深めていただく企画です。若手会員の皆さまにキャリア支援の一助としてご活用いただきたく，多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

日時 3月15日（水）12:20～13:30

会場 年会会場（E会場）

定員 40名（事前申込制，予定）

参加費 無料（お弁当，飲み物付き）

話題提供者所属機関（予定）

愛媛大学，国土技術政策総合研究所，
福岡県保健環境研究所，熊本市上下水道局，
水ing（株），（株）タクマ，ライオン（株）

申込方法 男女共同参画推進委員会 jswe-eg@jswe.or.jp
に氏名，所属，年齢を記載の上ご連絡ください。

2) 学生向けランチョンセミナー「ビジネスガイダンス」 （産官学協力委員会）

日本水環境学会年会に参加する学生を対象に，水環境にかかわる民間企業の仕事の内容・仕事の楽しさ等を，実際に日々働いている方々数名より紹介するランチョンセミナーを開催いたします。「水環境ビジネスガイダンス～水環境の仕事に携わりたい学生の皆さんへ～」をテーマとして，個別企業の宣伝ではなく，水環境に関連する業界（プラントエンジニアリング，コンサルティング，ゼネコン，化学品，装置・分析等）ごとの一般ガイダンスとして紹介し，学生が水環境関連の仕事に興味を持つきっかけとしてもらうことを目的としております。昼食を食べながら水環境分野で働く企業人と交流を深めていただき，自由闊達な質疑応答ができればと考えております。多くの学生のご参加をお待ちしております。

日時 3月16日（木）12:20～13:30

会場 年会会場（D会場）

定員 100名（先着順，予定）

参加費 無料（お弁当，お茶付き）

申込方法 年会受付にて3月15日（水）より申し込みを受け付けます。受付時にチケットをお渡しします。

※この他，3月15日（水）には，併催行事として企業によるテクニカルランチミーティングが開催されます。

7. 団体会員説明会

～水環境分野への就職を希望する学生の皆様へ～

団体会員（企業，公益団体）の新卒採用計画および技術・商品，研究活動等について，学生の皆さんと対象団体が個別に直接コミュニケーションを図っていただける説明の場を設けました。是非奮ってご参加ください。

日時 3月17日（金）13:00～16:00

（30分／セッション×6セッション）

受付開始・開場 3月17日（金）12:30

会場 工学部百周年記念館1階ポスター会場，
団体会員ごとにブース設置

参加団体：（五十音順）

いであ（株）（株）NJS オルガノ（株）
栗田工業（株）三機工業（株）水道機工（株）
水ing（株）セントラル科学（株）日立造船（株）
福岡市役所（株）明電舎 メタウォーター（株）
ライオン（株）

定員 1団体あたり，各セッション9名程度

参加費 無料，先着順（※日本水環境学会年会の参加登録がない場合でも参加可能です。）

8. 見学会のご案内

1) 「くまもとの水を巡る」

新田開発を目的に加藤清正が造り現在も使用されている用水路である鼻ぐり井手，水源のすべてに地下水を使用している熊本市の最大の水源として給水量のおよそ4分の1を賄っている健軍水源地，江津湖の水環境を守るため果たす役割が大きくなっておりアナモックスプロセスとしては国内最大級の実証プラントが設置されている東部浄化センターを巡ります。

日時 3月16日（木）

12:30 年会会場集合～17:45 熊本駅西口～18:00
ホテルニューオータニ熊本（懇親会会場）

参加費 事前申し込み1,000円，当日受付1,500円

（いずれの場合も年会当日，年会受付にて徴収）

定員 40名（定員に達し次第締め切らせていただきます）

申し込み・問い合わせ先

第51回日本水環境学会年会実行委員会

（見学会担当）（E-mail：excursion@jswe.or.jp）宛てに，ご氏名，所属，当日連絡可能な連絡先を記載の上，お申し込みください。

※現地の状況等により，内容，時間などに変更がある可能性があります。

2) 熊本港～有明海の干潟見学

（湿地・沿岸域研究委員会主催）

日時 3月16日（木）13:30 年会会場集合～18:20 懇親会会場近くで解散予定

参加費 500円（予定，参加時徴収）

定員 10名程度，委員会メンバー以外の参加も歓迎

申し込み・問い合わせ先

湿地・沿岸域研究委員会 (wetland@jswe.or.jp)

9. 年会参加証明書の発行について

継続技術者教育 (CPD) の観点から、要望に基づき年会参加証明書を発行します。年会参加証明書の発行を希望される方は当日受付においてその旨を申し出てください。

10. 問い合わせ先

(公社) 日本水環境学会第 51 回年会係
〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7
グリーンプラザ深川常盤 201 号
Tel: 03-3632-5351
E-mail: nenkai@jswe.or.jp

第 51 回日本水環境学会年会併催行事

1. 水質計測・水処理技術展 2017 熊本

各種計測・分析装置ならびに水処理技術を一堂に集め、関係分野の大学研究者、行政担当者、企業の研究開発担当者みなさまに広く最新情報を提供し、水環境の保全と改善に役立てようという企画です。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時 2017 年 3 月 15 日 (水) 9:00~17:00
および 3 月 16 日 (木) 9:00~16:00

会場 熊本大学黒髪南キャンパス工学部 2 号館
1 階ホール

2. 企業によるテクニカルランチミーティング
最新の浸漬式膜ろ過技術で省エネルギーを実現!!

日時 15 日 (水) 12:15~13:30
会場 熊本大学黒髪南キャンパス工学部 2 号館
222 教室 (B 会場)

主催 水 ing 株式会社

3. Japan-YWP ワークショップ
「水環境工学の未来を探る」

若手・中堅の研究者を対象として、35 年先の日本が抱える課題を若手で共有すると共に、35 年以内に出てくると思われる新技術を共有し、今後の技術開発の方向性や上下水道インフラが目指すべき方向、環境工学が果たすべき今後の役割について議論する機会を設けます。

日時 3 月 14 日 (火) 14:00~18:00
会場 熊本大学黒髪南キャンパス共用棟黒髪 1
1 階講義室 (I 会場)

プログラム (予定)

- (1) AI、遺伝子組み換え技術の最先端
- (2) 水環境分野の抱える課題
- (3) 技術開発の未来についての議論
- (4) 水環境工学の未来についての議論

参加費 無料 (原則、事前申し込みをお願いします。
当日参加も可能です。)

申し込み・問い合わせ先

Japan-YWP 共同代表 山村 寛 (中央大学)

E-mail: yamamura.10x@g.chuo-u.ac.jp

※上記申込先にご氏名、所属、連絡先 (e-mail) を記載の上ご連絡ください。

4. Japan-YWP セミナー

「水俣病公式確認から 60 年—水俣の未来に向けて—」

水環境問題の原点ともいえる水俣病に関してご講演をいただきます。水俣病の過去・現在・未来を知る貴重な機会ですので、学生や若手の参加者はもちろんのこと、ぜひ多くの皆様にご参加いただければ幸いです。また、3 月 18 日 (土) に水俣方面への見学会を予定しています。詳細は下記問い合わせ先までお問い合わせください。

日時 3 月 15 日 (水) 18:15~

会場 熊本大学黒髪南キャンパス工学部 2 号館
231 教室 (G 会場)

講演者 古賀 実 氏
(水俣環境アカデミア所長、熊本県立大学前学長)

参加費 無料 (申込不要。当日、会場までお越しください)

URL <http://www.japan-ywp.site/>

問い合わせ先 川上周司 (阿南工業高等専門学校)

E-mail: shuji@anan-nct.ac.jp

※終了後、懇親会を予定しています。

詳細はお問い合わせください。

5. 全国環境研協議会研究集会

第 51 回日本水環境学会年会において、水環境分野の行政施策や調査研究の一層の充実を図るため研究集会を開催します。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

主催 全国環境研協議会

日時 3 月 17 日 (金) 9:00~12:00

内容 『大規模災害時における環境研究所の対応』

場所 熊本大学黒髪南キャンパス工学部 2 号館
222 教室 (B 会場)

参加費 無料 (日本水環境学会年会の参加登録がない、また、事前の参加申し込みがない場合でも参加可能)

問い合わせ先 全国環境研協議会企画部会事務局

秋田県健康環境センター (担当: 生魚利治)

Tel: 018-832-5024 Fax: 018-832-5938

E-mail: Namauo-Toshiharu@pref.akita.lg.jp

Water and Environment Technology Conference
(WET2017)

日本水環境学会主催の国際会議 “Water and Environment Technology Conference” を開催致します。会議での発表に合わせて、Journal of Water and Environment Technology (JWET) への論文投稿を受け付けております。詳細は本会ホームページにてご確認ください。

主催 日本水環境学会

期日 2017 年 7 月 22 日 (土) ~ 23 日 (日)

場所 北海道大学 学術交流会館

交通 JR 札幌駅から徒歩 10 分

内容 口頭発表とポスター発表のハイブリッド発表
発表申込方法

発表申し込みは本会ホームページ (URL: <http://www.jswe.or.jp>) からのみ受け付けます。トップページの WET2017 のバナーより発表申し込みのページにお進みいただき、必要事項および講演要旨 (150 語以上 200 語以内、謝辞を含む。登壇者に下線を引くこと。キーワードおよび図表は不要) を記入の上、送信して下さい。1 人の登壇者が 2 つ以上の発表を行うことは認めておりません。申し込み期限は 2017 年 5 月 8 日 (月) 24:00 JST ((日本標準時), 以下の期日は全て同様) です。発表可と判断された場合、その通知を 5 月 25 日 (木) までにお送りします。なお、WET2017 で配布される講演要旨集には要旨のみが掲載されます (提出された要旨にキーワードおよび図表が含まれていた場合、要旨集では削除されます)。

論文投稿方法

JWET への論文投稿は、発表受付メールに記載の方法に従って 2017 年 6 月 30 日 (金) までに Web 上で行ってください。投稿された論文は通常の査読が行われ、2017 年 8 月 31 日 (木) までに査読結果を通知いたします。なお、論文投稿の有無に関わらず、WET2017 で配布される講演要旨集には要旨のみが掲載されます。

テーマ (下記に限りません)

- ・ Analysis of water and environment quality
- ・ Modeling of water and environment
- ・ Treatment of water and wastewater
- ・ Restoration of contaminated environment
- ・ Hazardous chemicals and waste management
- ・ Public health and risk assessment
- ・ Environmental education and training
- ・ Water reclamation

表彰

Excellent Poster Award を WET2017 の発表者すべてから、Excellent Research Award を JWET へ論文投稿した発表者から選出し表彰します。

参加登録

WET2017 の web ページにて、Early-bird registration を 2017 年 6 月 29 日 (木) 24:00 まで受け付けます。以後は当日受付となります。登壇者 (発表申込者) は自動的に事前予約扱いになりますので、事前予約は不要です。いずれの場合も、参加費は当日受付にてお支払いください。

参加費

一般

	Participant	Speaker
Early-bird	5,000 JPY	5,000 JPY
On site	7,000 JPY	5,000 JPY

学生

	Participant	Speaker
Early-bird	3,000 JPY	3,000 JPY
On site	4,000 JPY	3,000 JPY

問い合わせ先

WET2017 事務局

E-mail: wet@jswe.or.jp Fax: 03-3632-5352

第 30 回環境工学連合講演会

「気候変動における環境工学の貢献～緩和と適応～」

主催 日本学術会議 土木工学・建築学委員会学際連携分科会

期日 2017 年 5 月 23 日 (火) 9:15~17:10

場所 日本学術会議講堂 (東京都港区六本木 7-22-34)
東京メトロ・千代田線「乃木坂駅」下車

プログラム 詳しくは下記 URL をご覧ください。

定員 200 名 (申込み先着順/定員に余裕がある場合は当日の参加も受付いたします)

参加申し込み方法

「第 30 回環境工学連合講演会参加申込み」と明記のうえ、氏名、勤務先、同所在地、所属学協会名を記入して、5 月 1 日 (月) までに FAX, E-mail により下記宛にお申し込みください。

参加費 無料

講演論文集を別途 2,000 円 (学生 1,000 円) にて会場で有料頒布

詳細 URL <http://www.shasej.org/bosyu/1701/2017kankyoukougaku/30th-kankyokougaku.pdf>

申し込み・問い合わせ先

(公社) 空気調和・衛生工学会事務局 (担当 半田)

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-8

神楽坂プラザビル 4 階

Tel: 03-5206-3600 Fax: 03-5206-3603

E-mail: handa@shase.or.jp

IWA 関連行事

**The 7th IWA-ASPIRE Conference 2017
& Water Malaysia Exhibition 2017**

主催: Malaysian Water Association (MWA), Asia Pacific Group (ASPIRE) and The International Water Association (IWA).

期日: 2017 年 9 月 11 日 (月) ~13 日 (水)

場所: Kuala Lumpur Convention Centre

詳細 <http://www.aspire2017.org.my/>

**(国際水協会-アジア太平洋地域グループ)
2017 地域会議 (クアラルンプール) での研究発表
に対する渡航費用助成対象者の募集**

本学会では、京都会議記念基金をもとに、2017年9月にマレーシア、クアラルンプールで開催される The 7th IWA-ASPIRE Conference 2017& Water Malaysia Exhibition 2017 での研究発表予定者に対して渡航費用を助成します。地方の試験研究機関の会員や若手研究者など、これまで海外での学会への参加が難しかった方々に、是非ともご応募いただき、優秀な研究成果を数多く発表していただきたいと考えています。助成対象となった方には、会議参加後に参加報告書(本誌に掲載されます)を提出して頂きます。

〈募集の手引き〉

応募資格 本会の会員で、IWA-ASPIRE 会議で研究発表(口頭発表、ポスター発表)を予定する者

助成内容 会議参加のための渡航費及び滞在費

応募方法 助成を希望する本人が、次項の書類を提出すること

提出書類 (書式は自由)

- ① 応募者の氏名、所属、住所、Tel、Fax、E-mail、本学会の年会、シンポジウム、WET、研究委員会等での活動内容
- ② 本基金を必要とする理由
- ③ 発表論文の写しおよび和文要旨
- ④ その他発表内容が分かるような他の研究報告等の写し
- ⑤ 本渡航費用助成への過去における応募状況
- ⑥ IWA からの受理通知

提出期限 2017年4月21日(金)
(受理通知については到着後)

採否通知 選考結果については、2017年6月までに応募者に通知する。論文要旨提出等の手続きは、本人が行うこと。ただし、提出論文が審査の結果受理されなかった場合には、助成の資格を失う。

提出先 〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7
グリーンプラザ深川常盤201号
(公社)日本水環境学会 派遣・招聘委員会

ンバイオテクノロジー学会員に限ります。) 一般講演のセッション: 1. 微生物, 2. 微細藻類, 3. 海藻・付着生物, 4. 魚介類, 5. 天然物化学・未利用資源, 6. バイオミネラルリゼーション, 7. 環境・環境適応, 8. その他

※それ以外は以下詳細 URL をご参照ください。
申し込み方法 詳細はホームページでご確認ください。
事前参加申込締切 2017年5月2日(火) ※当日参加も可
参加費 会員5,000円 学生2,000円 ※協賛学会の会員の方は、会員参加費で参加いただけます。

詳細 URL <http://www.senkyo.co.jp/mbt2017/>

問い合わせ先 (メールにてお願いいたします)
第19回マリンバイオテクノロジー学会大会実行委員会
〒986-2242 宮城県牡鹿郡女川町小乗浜字向3-1
東北大学女川フィールドセンター内
E-mail: mbt2017@excite.co.jp

第39回京都大学環境衛生工学研究会シンポジウム

主催 京都大学環境衛生工学研究会
期日 2017年7月28日(金)~7月29日(土)
場所 〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学
百周年時計台記念館国際交流ホール I・II
プログラム

- 1) 一般講演: 環境衛生工学に関する口頭・ポスター発表
 - 2) 特別セッション: 「環境保全関連政策と技術・研究の海外展開-産・官・学の連携を目指して」
- 詳細は、以下詳細 URL をご参照ください。

発表申込方法 HP から講演申込ファイルをダウンロードし、必要事項を記入の上、下記の申込先まで FAX、または E-mail で申し込みください。

発表申込締切 2017年4月21日(金)
参加申込方法 事前申込不要。当日会場にて受付。
参加費(予定) 会員 1,000円 非会員 2,000円

詳細 URL <http://www.env.kyoto-u.ac.jp/kyoeiken/>
問い合わせ先・申し込み先
京都大学環境衛生工学研究会 藤森崇
〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 C クラスタ
Tel: 075-383-3339 Fax: 075-383-3338
E-mail: kyoueiken@env.kyoto-u.ac.jp

**ISPTS2017「残留性有害物質に関する国際会議」
International Symposium Persistent Toxic
Substances**

主催 ISPTS2017 実行委員会
協賛 名古屋大学 未来材料・システム研究所(共催)
期日 2017年9月24日(日)~28日(木)
場所 名古屋大学 IB館
〒464-8601 名古屋市中千種区不老町

他学会関連行事

第19回マリンバイオテクノロジー学会大会

主催 マリンバイオテクノロジー学会
協賛 日本水環境学会, 他
期日 2017年6月3日(土), 4日(日)
場所 東北大学 青葉山新キャンパス
大会の内容: 1. 一般講演(口頭発表, ポスター発表)
2. シンポジウム(一般, ミニ)(発表者はマリ

プログラム

- 9月24日(日) 市民講座, レセプション
9月25日(月) 開会式, 本会議(口頭発表・ポスターセッション)
9月26日(火) 本会議(口頭発表, ポスターセッション), バンケット
9月27日(水) 本会議(口頭発表, ポスターセッション) 午前のみ, 閉会式
9月28日(木) フィールドトリップ

申し込み方法 HPより参加申込システムにて登録

参加申込締切 Early Registration Jun 30, 2017

参加費 一般 60,000円 学生 30,000円
(バンケット, フィールドトリップを含む)

※詳細はHPをご確認ください。

詳細 URL <http://ispts2017.jp>

問い合わせ先 事務局担当者:(株)インターグループ
Tel:052-581-3241 Fax:052-581-5585
E-mail: ispts2017@intergroup.co.jp

お知らせ

平成29年度ニッセイ財団
環境問題研究助成募集

(1) 学際的総合研究

課題 人間活動と環境保全との調和に関する研究—人と自然が共生する持続可能な地域づくり, 自然災害と環境保全—

1件あたりの助成金額 1,000万円~1,500万円

助成期間 2017年10月から2年間

(2) 若手研究・奨励研究

課題 とくに研究課題は設定しません。「助成の主旨」(HP参照)を踏まえた, 着想豊かな研究から新しい分野への挑戦的な研究まで, 幅広い視野に立つ「研究」を募集しています。

応募資格 45歳未満(昭和47年4月1日以降生まれ) 但し学生(院生含む)には応募資格はありません。

1件あたりの助成金額 50万円~150万円

助成期間 2017年10月から1年間

応募締切

(1)(2)ともに2017年4月3日(月)(消印有効)

*募集の詳細・申請書のダウンロードは下記HPをご覧ください。

http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/kankyo/02_gaiyo.html